

「まほうの色水で なにしよう」

令和6年9月19日 2年3組

インクや水彩絵の具を使って、色水をつくりながら、さまざまな色水のよさや面白さに気づき、試したり工夫したりしながら色水で遊ぶことを楽しむ造形遊び。

第1時

食紅を使って、色水をつくってみよう。

＜材料や用具と向き合う時間の設定と児童の気づきに共感する働きかけ＞
色水を見たり、つくったりすることで、様々な色に気付くことができるようにする。



食紅を入れて、ふりふり…。
きれいな色水ができたよ！！

自分だけの色水ができたよ！
この水を使って、もっと遊びたいな！

第2時 本時

まほうの色水で 何しよう。

＜自己決定のきっかけづくりと対話を生み出す工夫＞
色水や透明容器を見ながら自分のイメージを伝え合っ、自分が使いたい色や形を決められるようにする。材料の置き場所や活動場所の設定を工夫し、自然に対話できるようにする。



たまごカップに入れてみようかな。
いろんな色を入れたらどうなるかな？

いろんな色を並べてみるときれいだね。
ジュース屋さんになった気分！

第3時

友達をつくったものを見ながら、どのような工夫をして活動したのかを伝え合おう。

＜語る場の設定＞
教師や児童同士が活動に共感することで、児童が自分の色水に対しての意味や価値を見いだせるようにする。



花壇に並べてみたよ！
色水のお花がいっぱい
さいたね！



先生達に元気になって
欲しいから、先生用の
玄関に並べてみたよ！



みんなで協力して階段
に並べてみたよ！！
いつも使う階段だけ
ど、色水で楽しい階段
に変身したね！

